2021年　　月　　日

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事務局利用欄 | 整理番号 |  |
| 受付月日 |  |

提出先：一般財団法人中部圏地域創造ファンド　あて

**2021年度東海ろうきん「ＮＰＯ育成助成」（Ａ 新規事業創出部門）助成申請書**

本申請書類および添付資料に記載されている事項は、助成金の支給対象の選考等、当事業の運営に必要な範囲で、本財団法人、東海労働金庫および関係機関が取得･利用すること、また、給付が決定した場合は、団体名、個人名、事業内容等の情報が一般に公開されることに同意の上、応募します。

**１．申請団体、連絡先**

|  |  |
| --- | --- |
|  |  |
| 団体種別該当箇所に○印 | ＮＰＯ法人【所轄庁は：愛知県　・岐阜県　・三重県　・名古屋市】任意団体・その他法人（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
|  | 〔役職〕　　　　　　　　　〔氏名〕 |
| 団体所在地・通知先 | 〒 |
| 電話 | (　　　) | FAX | (　　　) |
| E-mail |  | ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ | http:// |
|  | 〔役職〕　　　　　　　　　〔氏名〕　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 担当者連絡先(昼間連絡可能な先) | 携帯電話 | (　　　) | FAX | (　　　) |
| E-mail |  |
| 東海労働金庫の口座 | 有　　　・　　　無　　　　　　（〇をつける） |
| 金融機関からの融資 | 有　　　・　　　無　　　　　　（〇をつける） |

**２．申請団体の状況**

|  |  |
| --- | --- |
| 定款・規約上の活動目的 |  |
| 設立年月 | 　（１）法人の場合（ＮＰＯ法人等）　　　法人登記の日　　　　年　　　　月　　　　日（２）法人格を有しない場合（任意団体等）　　　定款、会則又は規約を最初に定めた日　　　　年　　　　月　　　　日 |
| 団体の規模 |  | 最新の決算 | 当年度予算 |
| 会費 |  |  |
| 寄付金 |  |  |
| 事業費 |  |  |
| 収入合計 |  |  |
| 会員数 |  |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| スタッフ・会員数 | 常勤職員 | 　　　　　名 | 会員数　　　　　　　　　　　名　（内訳） |
| 非常勤職員 | 名 |
| ボランティア | 名 |
| 合計 | 名 |

**３．東海労働金庫からこれまでに受けた助成事業**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **助成年度** | **事業名** | **助成金額（円）** |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

**４．事業実績**

今回申請している取り組みに関連する過去5年間の事業実績について、箇条書きで簡潔に記入する。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **事業名** | **事業期間** | **事業予算（円）** | **事業内容／協働相手** |
|  |  |  |  |

**１．事業概要**

【様式２】は公開対象なので、個人情報、掲載許可などに留意ください。2～4の各項目の記述欄の大きさは変更可能、ただし、1の事業概要から７の収支計画までで、計8ページ以内に収めること。

|  |  |
| --- | --- |
|  |  |
| 事業名 |  |
| 助成申請額 | 万円（上限30万円） |
| 事業期間（2021年6月～2022年2月の範囲） | 　　　　　　年　　月 ～　　年　　月 |
| 助成事業の要約（500文字以内） |  |

**２．現状分析**

当該事業を、なぜ今申請するのか、提案の背景となる社会的な課題やニーズを箇条書きで簡潔に記述する。

|  |
| --- |
|  |

**３．助成事業の目的**

助成事業の新規性、事業が目指す社会的状況、事業の発展性について記述する。

|  |
| --- |
| * 助成事業が取り組む内容の新規性について記述。
* 助成事業終了時、どのような社会的状況を目指すのかを記述。
* 助成事業の将来的な発展性について記述。
 |

**４．助成事業の内容**

　現状分析や事業目的等を踏まえ、この助成金をどのように活用するのか、具体的な事業内容を記述する。外部専門家を活用する場合は、活用の意図について、また、内部の理事などを活用する場合についてもその意図を記述する。

|  |
| --- |
| * 事業内容

※記述の際は、以下の注意事項を削除。【注意事項】「いつ、どこで、なにを、誰に、どのくらい、どのように」事業を展開するのかについて、下記を参照し、必要な項目を加えて箇条書きに記述。○ 講座・研修等を行う場合・開催時期・開催場所・対象者、参加者数・講座・研修の内容等（講師名等も含む）○ 情報誌、報告書等を作成する場合・ 情報誌、報告書等の内容、配布時期、配布先および配布部数○備品を購入する場合・備品名、使用目的、用途、使用頻度、数量、金額など○共通・協力機関、団体・実施者・事業の特徴 |

**５．事業スケジュール**

2021年6月1日～2022年2月末日までの予定を記入する。

|  |  |
| --- | --- |
| **月　　　日** | **事業内容** |
|  |  |

1. **事業の成果**

事業目標（アウトプット）と、事業目標が達成されることにより得られる事業成果（アウトカム）を記述し、事業成果については、できるだけ数値等の定量的な指標を記入する。

|  |  |
| --- | --- |
| **事業** | **事業目標（アウトプット）および事業成果（アウトカム）** |
|  |  |

1. **ＳＤＧｓの目標と助成事業との関連**

助成事業と関連するＳＤＧｓ（持続可能な開発目標）の目標にすべて〇を付ける（〇を付けた目標の種類及び数は、審査要件ではなく採否には影響しない。）　※複数選択可

|  |  |
| --- | --- |
| 1．貧困をなくそう | 2．飢餓をゼロ |
| 3．すべての人に健康と福祉を | 4．質の高い教育をみんなに |
| 5．ジェンダー平等を実現しよう | 6．安全な水とトイレを世界中に |
| 7．エネルギーをみんなに そしてクリーンに | 8．働きがいも経済成長も |
| 9．産業と技術革新の基盤をつくろう | 10．人や国の不平等をなくそう |
| 11．住み続けられるまちづくりを | 12．つくる責任 つかう責任 |
| 13．気候変動に具体的な対策を | 14．海の豊かさを守ろう |
| 15．陸の豊かさも守ろう | 16．平和と公正をすべての人に |
| 17．パートナーシップで目標を達成しよう |

**８．ＳＤＧｓの目標達成のための取組み**

上の項目で〇をつけたＳＤＧｓ（持続可能な開発目標）の目標を達成するために助成事業の中でおこなう取り組みについて記入する。

|  |  |
| --- | --- |
| **番号** | **助成事業の中で行う取り組み** |
|  |  |

**９．助成事業の収支計画**

**（１）支出の部（事業費総額）**

**助成申請額（上限30万円）**の支出予算を記入する。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **事業費項目** | **事業費（円）** | **事業費の内訳*** **人数、単価、数量、回数等の明細を記入**
 |
| (１)物品・資材購入費 |  |  |
| (２)業務委託費 |  |  |
| (３)講師謝金・研修費 |  |  |
| (４)印刷製本費 |  |  |
| (５)旅費交通費 |  |  |
| (６)通信費 |  |  |
| (７)事務・消耗品費 |  |  |
| (８)機材・施設等賃借料 |  |  |
| (９)人件費 |  |  |
| (10）雑費 |  |  |
| **事業費合計** | **Ａ** | **Ａ＝Ｂ** |

　　※1点当たり10万円以上の物品・資材購入費、業務委託費、機材設備等賃借料には見積もりの添付が必要

**（２）収入の部**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **項　目** | **金　額（円）** | **内訳・計算根拠** |
| (1)東海ろうきん助成金 | **Ｂ** | Ａの万円未満を切り捨て、**上限30万円****※【様式２】助成申請額と一致していること** |
| (2)他の助成金 |  | 他の助成金等の名称・金額（申請中を含む） |
| (3)本事業の事業収入（見込） |  | 参加費収入、売上等 |
| (4)その他の収入 |  | 自己資金、寄付金等 |
| **総収入(合計)** |  |

**■提出物チエック表**

※このページも申請書とともに提出する。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **書類名** | **部数** | **申請者****チェック欄** | **事務局****チェック欄** |
| 1. 2021年度東海ろうきんＮＰＯ育成助成・新規事業創出部門「助成申請書」
 | 1部 | □提出あり |  |
| 1. 団体・グループの定款、会則又は規約の写し
 | 1部 | □提出あり |  |
| 1. 直近の事業年度の計算書類（決算書）

添付できない場合はその理由 | 1部 | □提出あり□活動開始後１年未満で決算期未到来のため添付なし　 |  |
| 4　見積書（＊1組当たり10万円以上の物品・資材購入費、　　業務委託費、機材施設等賃借料がある場合） | 1部 | □提出あり□該当なし |  |
| 5　提出物チエック表 | 1部 | □提出あり |  |

※　申請書により得た個人情報は、個人情報の保護に関する法律（平成15年5月30日法律第57号）および本財団法人の個人情報保護規程に従って厳正に取り扱う。

　以　上